

高知県感染症発生動向調査（月報）

2016年8月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第31週(8月1日～)から第34週(～8月28日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。

全国の8月の上位6疾患の合計は38.34で、7月の51.04に比べて減少した。上位6疾患は同じ顔ぶれで順位も変わりはなかった。減少の理由は1位から4位の各疾患がそれぞれ減少したことによる。1位は感染性胃腸炎で12.97と7月の16.23と比べ減少した。2位はヘルパンギーナで9.53(7月2位14.56)と減少した。3位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で4.70(同3位8.47)と減少、4位が流行性耳下腺炎で4.37(同4位5.01)と減少した。5位はマイコプラズマ肺炎で3.60(同5位3.47)と微増、6位は流行性結膜炎で3.17(同6位3.30)とわずかに減少した。

麻疹が流行している。第33週に13名、第34週には9名が報告され、累積で41名(うち36例が検査診断例)となった。千葉12名、東京6名、埼玉3名、兵庫6名、大阪3名とまとまった報告があり、動向が注目される。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	31週	32週	33週	34週	計
1	感染性胃腸炎	3.59	2.89	2.99	3.50	12.97
2	ヘルパンギーナ	3.62	2.58	1.47	1.86	9.53
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.53	1.08	0.97	1.12	4.70
4	流行性耳下腺炎	1.17	1.05	1.09	1.06	4.37
5	マイコプラズマ肺炎	0.93	0.93	0.88	0.86	3.60
6	流行性角結膜炎	0.81	0.62	0.79	0.95	3.17

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の8月の上位6疾患の合計は22.76で7月の33.51に比べ減少し、全国よりも少なかった(表2)。減少の主因はヘルパンギーナ、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病の減少である。1位は感染性胃腸炎で7.74と7月の2位9.20に比べ減少し、2位はヘルパンギーナで3.80(7月1位11.79)と減少しいずれも全国よりも少なかった。3位はマイコプラズマ肺炎で3.76(同4位3.01)と増加し全国をわずかに上回った。同率4位が咽頭結膜熱とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、ともに2.73で並んだ。咽頭結膜熱(同7位2.33)が増加し全国よりも多く、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(同3位4.27)が減少して全国よりも少なかった。6位は流行性耳下腺炎で2.00(同6位2.60)と減少し、全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	31週	32週	33週	34週	計
1	感染性胃腸炎	1.97	2.17	1.93	1.67	7.74
2	ヘルパンギーナ	1.60	1.00	0.67	0.53	3.80
3	マイコプラズマ肺炎	0.75	1.13	1.13	0.75	3.76
4	咽頭結膜熱	0.33	0.90	0.80	0.70	2.73
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.67	0.43	0.80	0.83	2.73
6	流行性耳下腺炎	0.60	0.43	0.47	0.50	2.00

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 1名 (7月 0名)。6月1名、7月0名、8月1名と流行はない。

2) 咽頭結膜熱

報告数 82名 (7月 70名)。中央西、高知市、幡多、中央東から表記の順に多く報告された。8月としては過去10年間では2007年に次いで2番目に多い報告数だった。咽頭結膜熱の患者を含めてAdenovirusは1件も検出されなかった。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 82名 (7月 128名)。2014年10月以降多い報告数が続いている、2015年12月以降は2016年3月に至るまで、同時期として過去10年間では最大の流行となった。2016年5月はほぼ平年並み、6月は再び増加した。7月以降減少に転じたが引き続き例年よりは多い数字で推移している。県下全域から報告があったが、特に高知市、中央西、須崎で報告が多い。1-4歳が21名、5-9歳が42名と多く、成人も6例含まれている。細菌は検出されていない。

4) 感染性胃腸炎

報告数 232名 (7月 276名)。県下全域から報告されたが、幡多、高知市、中央東、安芸が多い。ロタウイルスは2011年11月に任意ワクチンが導入されて2013年11月からサーベイランス調査が開始された。ロタウイルス胃腸炎は、3月に増加し、2013年11月以降では最多の患者数(101名)が報告されたが、4月は36名、5月は13名、6月は1名、7月8月はともに2名と減少した。ウイルスはNorovirus GⅡが2件検出された。

5) 水痘

報告数 41名 (7月 29名)。安芸以外の県下全域から報告されたが、高知市、中央西が多い。8月の報告数として過去10年間で2015年に次いで少なく、ワクチンの定期接種化の効果と思われる。

6) 手足口病

報告数 30名 (7月 79名)。初夏に流行が始まる感染症で、例年通りの立ち上がりだったが7月以降減少しており小さな流行に終わりそうである。中央西、中央東、高知市、幡多から表記の順に多く報告された。ウイルスは検出されていない。

7) 伝染性紅斑

報告数 23名 (7月 28名)。2015年以降、全国的に例年に比べて多い傾向で推移している。高知県からの報告は全国に比べて少ない。高知市、安芸、中央東から報告があり、表記の順に多く報告された。1~4歳が14名、5~9歳が9名報告された。ウイルスは検出されていない。

8) 突発性発疹

報告数 40名 (7月 47名)。想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 4名 (7月 15名)。高知市から幼児と学童合わせて4名が報告された。細菌は*Bordetella pertussis*のゲノムが4件検出された。高知県では百日咳の入院例に限定した全数調査が2016年から開始されている(厚生労働省班会議研究の拠点調査)。

10) ヘルパンギーナ

報告数 114名 (7月 354名)。例年6-7月から流行がみられるので、通常の流行の立ち上がり、規模であった。県下全域から報告があり、特に中央西、幡多、安芸が多い。ウイルスは検出されていない。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 60名 (7月 78名)。全国的にも増加が報告され注目されている。高知県でも6月に倍増し、流行が危惧されたが、7月は半減し、例年の流行レベルとなった。5-9歳が29名、1-4歳が28名、10歳台が3名報告された。須崎以外の全域から報告があり、特に、中央西、幡多、高知市からの報告が多かった。ウイルスは検出されていない。

12) RSウイルス感染症

報告数 35名 (7月 7名)。高知市、幡多、中央東から報告された。近々流行期に入ると予想され、ハイリスク児に対するパリビズマブ予防の開始は、例年通り9月からでよいと思われる。ウイルスは検出されていない。

13) 流行性角結膜炎

報告数 1名 (7月 0名)。ここ3年間は一桁で推移している。

14) 細菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 2名 (7月 2名)。50歳代、60歳代のそれぞれ1名が報告された。

15) 無菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患) 報告数 5名 (7月 10名)。いずれも高知市から5名、うち0歳1名、10歳代1名、20歳代2名、60歳代1名が報告された。6月9名、7月に10名が報告されたが、8月は減少に転じた。Parainfluenza virus 3が1件検出された。

16) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患) 報告数 30名 (7月 24名)。幡多、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。幡多地域では臨床的にマクロライド系薬剤耐性であり、抗菌薬選択に注意を要する。細菌は*Mycoplasma pneumoniae*が1件検出された。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 27名 (7月 16名)。2015年12月から増加が続き、3月は減少したが4月から再び増加に転じている。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (7月 0名)。2014年は計4例、2015年は1例のみであった。2016年は1例報告されている。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患（平成28年8月）

類型	病名	報告月								総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
2	結核	9	7	13	10	7	13	10	18	87
3	腸管出血性大腸菌感染症						1	4	1	6
4	A型肝炎			1						1
	つつが虫病							1		1
	日本紅斑熱	1	1		2	1	2		2	9
	重症熱性血小板減少症候群	2		1	1				2	6
	レジオネラ症						2			2
5	アメーバ赤痢						1			1
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症		3	1	2		3	2		11
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	2				1	6
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2			1					3
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	2	1	1		1	13
	水痘(入院例に限る)					1				1
	破傷風					2				2
	梅毒		1	2	2		2	1	2	10
	急性脳炎			1						1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1			1		1	3
総計		19	14	24	22	12	26	18	28	163

高知県感染症発生動向調査（月報）2016年7月に下表の誤りがありました。

訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

ページ等	誤	正
1ページ 全国情報 上から2行目	全国の6月の上位6疾患の合計は	全国の7月の上位6疾患の合計は
1ページ 県内情報 上から2行目	高知県の6月の上位6疾患の合計は	高知県の7月の上位6疾患の合計は

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2016年

8月

定点名	疾病名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前月	前年同月
内科・小児科	インフルエンザ							1	1		2
小児科	咽頭結膜熱			1	41	34		6	82	70	14
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	12	45	9	6		8	82	128	88
	感染性胃腸炎	13	49	101	11	1		57	232	276	216
	水痘		4	32	3	1		1	41	29	24
	手足口病		9	14	4			3	30	79	414
	伝染性紅斑	2	1	20					23	28	26
	突発性発疹	1	8	23	2			6	40	47	61
	百日咳			4					4	15	1
	ヘルパンギーナ	8	17	30	24	5		30	114	354	397
	流行性耳下腺炎	1	6	20	15			18	60	78	64
	RSウイルス感染症		2	31				2	35	7	54
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎				1				1		3
STD	性器クラミジア感染症				2			1	3	1	2
	性器ヘルペスウイルス感染症									3	
	尖圭コンジローマ									1	
	淋菌感染症										
基幹	細菌性髄膜炎			2					2	2	
	無菌性髄膜炎				5				5	10	3
	マイコプラズマ肺炎			1	18			11	30	24	55
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									1	5
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る)				2				2	2	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3	3	21					27	16	24
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症										
	薬剤耐性緑膿菌感染症										
計		30	115	410	102	13	144	814	1,171	1,453	
前月		42	236	529	140	56	168				
前年同月		95	298	686	87	84	203				
小児科定点数		2	7	11	3	2	5				

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2016年

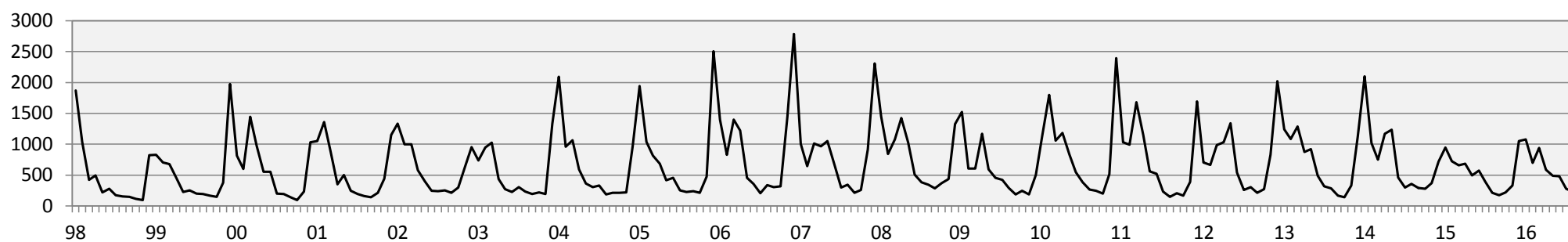
8月

定点当たりの人数

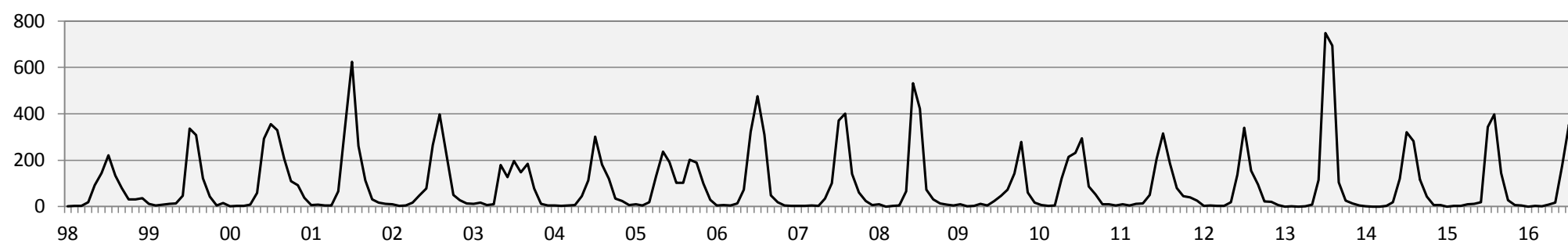
定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				
内科・小児科	インフルエンザ						0.13	0.02		0.04	
小児科	咽頭結膜熱		0.14	3.72	11.33		1.20	2.73	2.33	0.46	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	1.71	4.09	3.00	3.00	1.60	2.73	4.27	2.93	
	感染性胃腸炎	6.50	7.00	9.19	3.68	0.50	11.40	7.74	9.20	7.20	
	水痘		0.57	2.90	1.00	0.50	0.20	1.37	0.96	0.80	
	手足口病		1.29	1.26	1.33			0.60	1.00	2.64	13.80
	伝染性紅斑	1.00	0.14	1.81				0.77	0.93	0.86	
	突発性発疹	0.50	1.15	2.10	0.67			1.20	1.34	1.56	2.03
	百日咳			0.36				0.13	0.50	0.03	
	ヘルパンギーナ	4.00	2.43	2.73	8.00	2.50	6.00	3.80	11.79	13.23	
	流行性耳下腺炎	0.50	0.86	1.81	5.00			3.60	2.00	2.60	2.14
	RSウイルス感染症		0.29	2.83				0.40	1.17	0.24	1.80
眼科	急性出血性結膜炎										
	流行性角結膜炎			1.00				0.33		0.99	
STD	性器クラミジア感染症			1.00			0.50	0.50	0.17	0.33	
	性器ヘルペスウイルス感染症								0.50		
	尖圭コンジローマ								0.17		
	淋菌感染症										
基幹	細菌性髄膜炎		2.00					0.25	0.26		
	無菌性髄膜炎			1.00				0.63	1.26	0.38	
	マイコプラズマ肺炎		1.00	3.60			11.00	3.76	3.01	6.89	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								0.13	0.64	
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限り)			0.40				0.26	0.25		
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3.00	3.00	4.20				3.38	2.00	3.00	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症										
	薬剤耐性緑膿菌感染症										
小児科定点分計		13.50	15.58	32.80	34.01	6.50	26.33	24.80	37.02	45.32	
前月		20.00	32.30	45.17	46.64	28.00	30.40				
前年同月		44.75	41.97	57.97	28.97	42.00	33.53				

注目される疾患別月別推移

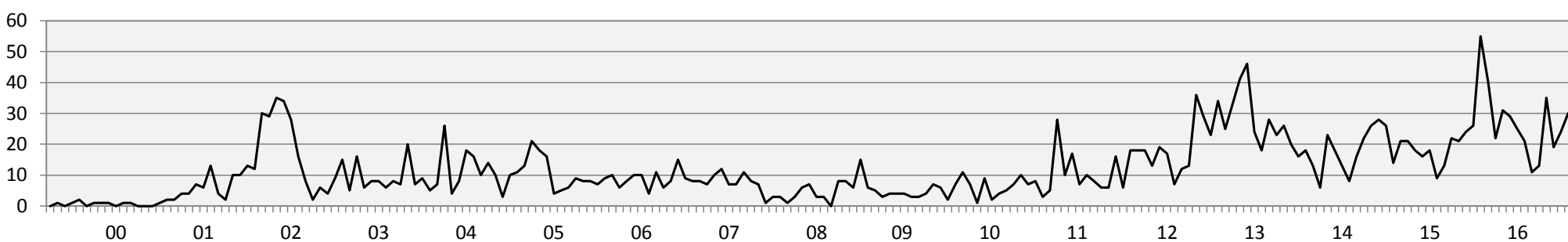
感染性胃腸炎



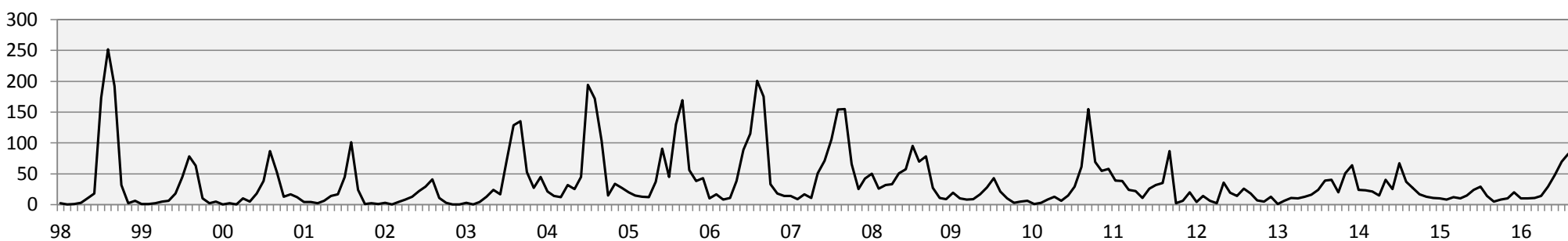
ヘルパンギーナ



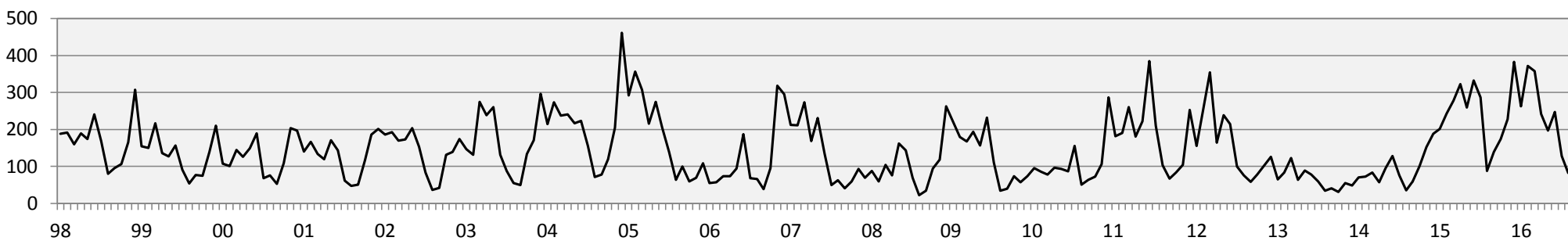
マイコプラズマ肺炎



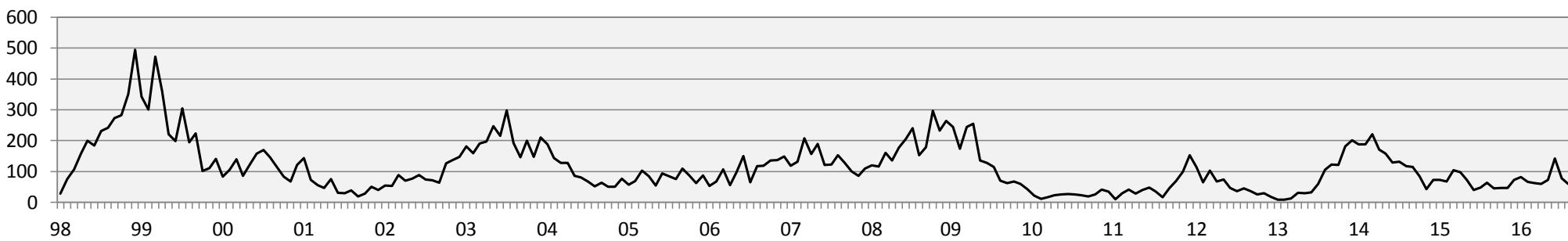
咽頭結膜熱



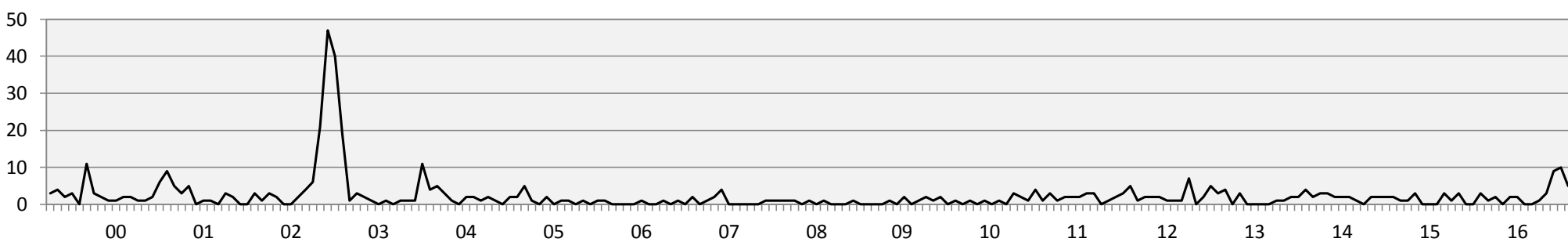
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



流行性耳下腺炎



無菌性髄膜炎



高知県感染症情報(月報)

平成28年8月

検査情報

ウイルス, 細菌の分離状況

8月はウイルス56件、細菌14件の搬入があり、そのうちウイルス14件、細菌5件の病原体を検出した。また、平成28年6月に搬入された検体でウイルス1件、7月に搬入された検体でウイルス15件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Coxsackievirus A4 2件、Cytomegalovirus 3件、Echovirus 6 6件、Human herpes virus 7 2件、Human metapneumovirus 7件、human parvovirus B19 1件、Mumps virus 1件、Norovirus GII NT 2件、Parainfluenza virus 3 3件、Rhinovirus 3件、また、細菌の内訳は*Bordetella pertussis* 4件、*Mycoplasma pneumoniae* 1件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	3	男	下気道炎	咳漱, 下気道炎,	ぬぐい液	6/22	Rhinovirus
2	10	男	マイコプラズマ	39°C, 下痢, 咳漱, 肺炎, 発疹, 筋肉痛,	ぬぐい液	6/29	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
3	4	女	手足口病	40°C, 発疹,	ぬぐい液	7/1	Human herpes virus 7
4	7ヶ月	男	RSウイルス感染症様下気道炎	咳漱, 下気道炎,	鼻腔	7/13	Rhinovirus
5	5	女	ヘルペス?	39°C,	ぬぐい液	7/14	Coxsackievirus A4
6	2	女	手足口病?	38°C,	ぬぐい液	7/15	Cytomegalovirus
7	8	男	無菌性髄膜炎	39°C, 嘔吐, 嘔気,	髄液	7/15	Echovirus 6
8	2ヶ月	男	感染性胃腸炎	38°C,	ふん便	7/16	Echovirus 6
9	1	女	不明熱	39°C, 咳漱,	ぬぐい液	7/16	Coxsackievirus A4
10	1	男	手足口病	37°C, 発疹,	ぬぐい液	7/19	Rhinovirus
11	8	女	-	-	ぬぐい液	7/20	human parvovirus B19
12	11ヶ月	男	感染性胃腸炎	40°C, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	7/21	Echovirus 6
13	5	女	上気道炎	39°C, 咳漱, 上気道炎,	ぬぐい液	7/22	Human herpes virus 7
14	5	女	流行性筋痛症 (Bornholm病) 疑い	38°C, 嘔吐, 嘔気, 腹痛, 筋肉痛,	ふん便	7/22	Echovirus 6
15	2	男	感染性胃腸炎	39°C, 嘔吐, 嘔気,	ふん便	7/23	Echovirus 6
16	0ヶ月	女	髄膜炎疑い	40°C,	ぬぐい液	7/24	Mumps virus
17	4	男	感染性胃腸炎	嘔吐, 嘔気, 腹痛,	ふん便	7/25	Echovirus 6
18	46	男	上気道炎	咳漱, 上気道炎,	ぬぐい液	7/27	Human metapneumovirus
19	63	女	下気道炎	38°C, 咳漱, 下気道炎,	ぬぐい液	7/27	Human metapneumovirus
20	60	男	下気道炎	39°C, 咳漱, 下気道炎,	ぬぐい液	7/27	Human metapneumovirus
21	48	女	下気道炎	39°C, 咳漱, 下気道炎,	ぬぐい液	7/27	Human metapneumovirus
22	1	男	感染性胃腸炎	37°C, 嘔吐, 嘔気, 腹痛,	ふん便	7/28	Norovirus GII NT
23	4	男	気管支喘息	咳漱,	ぬぐい液	7/28	Parainfluenza virus 3
24	14	男	百日咳 疑い	肺炎,	鼻腔ぬぐい液	7/28	<i>Bordetella pertussis</i>
25	45	男	-	40°C, 咳漱,	ぬぐい液	7/29	Human metapneumovirus
26	8ヶ月	男	気管支炎	41°C, 咳漱, 気管支炎,	鼻腔	7/29	Parainfluenza virus 3
27	1	女	突発性発しん	-	ぬぐい液	7/29	Cytomegalovirus
28	33	男	インフルエンザ様疾患	40°C, 咳漱, 上気道炎,	ぬぐい液	7/31	Human metapneumovirus
29	2	女	hMPVウイルス気管支炎	40°C, 咳漱, 気管支炎,	鼻咽頭ぬぐい液	8/5	Human metapneumovirus
30	15	女	無菌性髄膜炎疑い	咳漱,	ぬぐい液	8/5	Parainfluenza virus 3
31	2	男	上気道炎	39°C, 咳漱, 上気道炎, 発疹,	ぬぐい液	8/12	Cytomegalovirus
32	7	男	百日咳 疑い	-	鼻腔ぬぐい液	8/17	<i>Bordetella pertussis</i>
33	11	男	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	8/22	<i>Bordetella pertussis</i>
34	9	男	百日咳	咳漱,	ぬぐい液	8/22	<i>Bordetella pertussis</i>
35	1	男	感染性胃腸炎	38°C, 下痢, 嘔吐, 嘔気, 咳漱,	ふん便	8/23	Norovirus GII NT

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2016年								2016年 総計
		1	2	3	4	5	6	7	8	
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>	1				1				2
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>	1				2				3
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>					1				1
	Epstein-Barr virus	1								1
	計	3				4				7
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	1								1
	Influenza virus A H1pdm09	7	45	10	2					64
	Influenza virus B /Victoria	2	3		1	1				7
	Influenza virus B Yamagata	1	12	8	9	1				31
	Coxsackievirus A4							1		1
	Echovirus 6						1			1
	Human herpes virus 6			1						1
	Human herpes virus 7						1			1
	Respiratory syncytial virus B						1			1
	計	11	60	19	12	2	3	1		108
咽頭結膜熱	Coxsackievirus A4						1			1
	Human herpes virus 6		1							1
	Human herpes virus 7		1							1
	計		2				1			3
感染性胃腸炎	Adenovirus 1									
	Adenovirus 2			3			2			5
	Adenovirus NT			1						1
	Coxsackievirus A9			1						1
	Echovirus 6						1	4		5
	Epstein-Barr virus			1						1
	Human herpes virus 6						1			1
	Norovirus GII NT	8	1	1	3		1		2	16
	Parechovirus 3							1		1
	Rhinovirus				1					1
	Rotavirus group A G2			4						4
	Rotavirus group AG3	1								1
	Rotavirus group AG8	1								1
	Rotavirus group A NT		4	1						5
	Sapovirus genogroup unknown			2	2	1				5
	<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i>	1								1
<i>Enteropathogenic Escherichia coli O126 : H27 aggR</i>				1					1	
計	11	5	14	7	1	5	5	2	50	
ヘルパンギーナ	Adenovirus 41						1			1
	Coxsackievirus A4						1	1		2
	Coxsackievirus A10		2							2
	Human metapneumovirus						1			1
	計		2				3	1		6
手足口病	Coxsackievirus A14				1			2		3
	Cytomegalovirus							1		1
	Enterovirus NT					2	2	4		8
	Human herpes virus 7							1		1
	Parechovirus 3							1		1
	Rhinovirus						3	1		4
計				1	2	5	10		18	
伝染性紅斑	human parvovirus B19 virus	1	1							2
	Respiratory syncytial virus A		1							1
	計	1	2							3
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>		1							1
	<i>Bordetella pertussis</i>	2	5	4	4	5	8	3	4	35
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		1				1	1		3
	計	2	7	4	4	5	9	4	4	39
流行性耳下腺炎	Mumps virus					1				1
	計					1				1
無菌性髄膜炎	Echovirus 6						2	3		5
	Human herpes virus 7	1								1
	Mumps virus							2		2
	Parechovirus 3							1		1
	Parainfluenza virus 3								1	1
	Rhinovirus									
	Respiratory syncytial virus A									
計	1					2	6	1	10	

臨床診断名	病原微生物	2016年								2016年 総計
		1	2	3	4	5	6	7	8	
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		1		1				1	3
	計		1		1				1	3
RSウイルス感染症										
	計									
水痘										
	計									
突発性発疹	Coxsackievirus A4					1				1
	Cytomegalovirus								1	1
	Human herpes virus 6					2				2
	計					3			1	4
その他	Adenovirus 2	1								1
	<i>Bordetella pertussis</i>				1					1
	Coxsackievirus A4							2		2
	Coxsackievirus A14	1								1
	Coxsackievirus A16									
	Cytomegalo virus	4		4	1			1	1	11
	Echovirus 6						3	1		4
	Echovirus 18				1					1
	Enterovirus NT					1	2			3
	Epstein-Barr virus	3					2			5
	Herpes simplex virus 1	1								1
	Human herpes virus 6	2	4		1		2			9
	Human herpes virus 7	3	1	2	1	1		1		9
	Human metapneumovirus					2	1		7	10
	human parvovirus B19							1		1
	Parainfluenza virus 1						1			1
	Parainfluenza virus 3					1	2		2	5
	Respiratory syncytial virus A	2	4					1		7
	Respiratory syncytial virus B	1		2						3
	Rhinovirus	2	1	3	2	3	1	1		13
Rotavirus group A G2			1						1	
	計	20	10	12	7	8	14	8	10	89
総計		49	89	49	32	26	42	35	19	341

類型	病名	報告年																								総計	
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28								
2	結核	131 149 163 156 192 132 128 138 131 87																								1407	
	計	131 149 163 156 192 132 128 138 131 87																								1407	
3	コレラ	1																			1						3
	パラチフス	2																								2	
	細菌性赤痢	11	4	2	3			1	2	2															25		
	腸チフス	1																					1				3
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2	6	163							
計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	6	196								
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1											3	1	32				
	Q熱	1	1	2																			5				
	オウム病	1		1																					2		
	つつが虫病	9		5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3	1			71						
	マラリア																		2				3				
	レジオネラ症	2		1		1						9	7	3	6	9	2	4	4	2	50						
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	9	139							
	日本脳炎	1	1	1																		1	1	6			
	レプトスピラ症											1	4			2	1					8					
	E型肝炎													1	1							2					
	デング熱															1	3			2	1	7					
	重症熱性血小板減少症候群															3		11	3	6	23						
	計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	19	348							
	5	アメーバ赤痢	2		2	2	1	2	2	2	1	3		2	3	7			3	1	35						
ウイルス性肝炎		11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3	3			1			54							
カルバペネム耐性腸内細菌感染症																			7	19	11	37					
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1	4	4		3	3	6			1	3	2				28									
ジアルジア症		1		2	1																		7				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症										1								1	1			3					
急性脳炎									1	1	2	5	1	3	1	1			1	1	17						
劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1	1	1	1			1	1	1	3	1			3	13								
後天性免疫不全症候群		2	2		2		4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	7	6	6	56							
侵襲性インフルエンザ菌感染症															1	5	3	9									
侵襲性肺炎球菌感染症													1	4	12	13	30										
水痘(入院例に限る)																			2	1	3						
髄膜炎菌性髄膜炎																				1	1						
破傷風		3		2	2	1	1		1	2	3	1	1	1	1	4			3	2	28						
梅毒		2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	12	10	133							
麻しん																				5	5						
風しん															1	1	4			9	1	16					
計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	64	51	475								
新型	新型インフルエンザ	34																								34	
	計	34																								34	
動物	鳥インフルエンザ	1																								1	
	計	1																								1	
	総計	61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	213	163	2461							

類型	病名	報告月								総計		
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月			
2	結核	9	7	13	10	7	13	10	18	87		
3	腸管出血性大腸菌感染症								1	4	1	6
4	A型肝炎	1								1		
	つつが虫病							1			1	
	日本紅斑熱	1	1	2		1	2	2		9		
	重症熱性血小板減少症候群	2	1		1					6		
	レジオネラ症						2				2	
5	アメーバ赤痢							1	1		1	
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3		1	2	3			2	11		
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	2						6	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	1							3		
	侵襲性肺炎球菌感染症	4	1	3	2	1	1	1		13		
	水痘(入院例に限る)					1					1	
	破傷風						2				2	
	梅毒	1		2	2	2		1	2	10	10	
	急性脳炎	1								1		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					1	1			1	3	
計	19	14	24	22	12	26	18	28	163			